

(理、庫、昭和二年三月二日、一富井)

兌換銀行券所持人ニ對シ兌換請求ニツキ優先權ヲ認ムルノ件

目次

- 第一、兌換銀行券所持人ニ對シ兌換請求ニツキ優先權ヲ認ムルノ要否
- 第二、兌換銀行券所持人ノ兌換請求權保護方法諸案
- 第三、實行スヘキ方法

附録

ナキヲ以テ容易ニ引度セラレス依然全
ノ流通スルを見ル。

通 論

東洋 実習スヘサ衣頭

第三 決算監督者等の持入、放題取引の禁止及本額認定

告

一
二
三

第一 決算監督者等の持入、放題取引の禁止及本額認定
 第二 決算監督者等の持入、放題取引の禁止及本額認定
 第三 決算監督者等の持入、放題取引の禁止及本額認定

(庫) 昭和二、二、一六

兌換銀行券所持人ニ對シ兌換請求ニツキ優先權ヲ認ム
 ルノ件

第一 兑換銀行券所持人ニ對シ兌換請求ニツキ優先權ヲ認ムルノ要否。

兌換銀行券ハ法律上ハ持參人拂約束手形ノ性質ヲ有スルモノニシテ日本銀行ハ兌換銀行券條例第一條及第六條（日本銀行法第一次試案第五十條及第五十五條）ニ依リ請求ニ應シテ金貨ヲ以テ兌換スルノ義務ヲ負フモノナリ。

然ルニ本券ハ同條例第四條ニヨリ租稅、海關稅、其ノ他一切ノ取引ニ益支ナク通用スル效力（日本銀行法第一次試案第五十一條ニ因リ公私一切ノ取引ニ無制限ニ通用スル效力）ヲ試與セラレ居ルヲ以テ其ノ流

一回入引後は信託銀行（信託本社が其の銀行）へ通知せよと仰るに依りて是へ出
金成行及支拂行スル餘款ハ信託銀行より一回入引額通算十一回ニ限リ是處
故本紙本稿ハ以降の取扱事項は前記十一回入引額一回へ專化ニ
致で御ります。

十回以上（十二回）ニ跨り過るニ過ぎて余元又是を試験に於へ地圖又
本稿書ハ試験請求書取扱業一回入引額六回（日本銀行書面にて其の試験及
試験書送付ハ地圖上ハ明確人眼識致申題）封筒又亦此件入ニシテ是
様に試験書送付書入ニ致マ試験請求書ニテ手續依頼を終ふ事務。

八、付

試験書送付書入ニ致マ試験請求書ニテ手續依頼を終ふ

（三）試験手続ノ付

通ハ銀行券自体ニ對スル一枚ノ信用ノミニ基クモノニアラシテ法律
ニ因ル強制適用力ニモ基クモノト聞アツ得ヘシ。

斯ル絶大ナル流通信用上ノ根據ヲ與ヘラレ流通セラルニ拘ハラス兌
換銀行券所持人ノ該券ニ基ク兌換請求權ハ他ノ營業關係ニ基ク日本銀
行ニ對スル債權ト同様ニ同銀行全体ノ財產上ニハ勿論ノコト其ノ兌換
ノ準備タル正貨ニ對シテスラ何等ノ優先權ヲ有セス。是ハ兌換銀行券
所持人ノ實質的ノ保護薄キノ感アルヲ以テ、日本銀行法ノ制定ニ當リ
此ノ點ニツキ兌換銀行券所持人フ保護スル規定ヲ設ケ以テ制度上ノ完
璧ヲ期スルヲ必要ト認ム。

第二、兌換銀行券所持人ノ兌換請求權保護方法諸案

兌換銀行券所持人ノ兌換請求權ノ保護ハ平素ニ於テハ實際上其ノ必要

支拂額等を受取人へ送付する事へ就てハ手帳ニ有りハ實利生長ノ必要
有リ。販賣業者等が入る處所にて販賣者等
に限ルムを極要シ也。

法人團体等が販賣業者等へ送付され延滞又は遅延を起す時此上記
に依る販賣業者等へ對する請求權等の行使又は日本銀行等へ對する
請求權等の行使を同割合同額資金を貸し個人士ニハ現金入出資
等の行為を同割合同額資金を貸し販賣業者等へ貸し販賣業者等ニ付及
する過失又は誤認等日本銀行等へ貸し販賣業者等が之等の行為
ニ對する請求權等の行使を又は日本銀行等へ貸し販賣業者等ニ付及
する過失又は誤認等の行為を又は日本銀行等へ貸し販賣業者等ニ付及

ナシ。何者、日本銀行へ兌換ノ請求アルトキハ兌換銀行券係例第六條
ノ規定ニヨリ何時タリトモ之ニ應スル義務ヲ有スレハナリ。然ルニ、
一旦日本銀行解散シ清算ヲナス場合殊ニ破産ノ宣告ヲ受ケテ清算ヲナ
ス場合ニ於テハ、兌換請求権カ他ノ債権ニ對シ優先スル権利ヲ有スル
ニアラサルヲ以テ其ノ所持人ノ権利ハ他ノ營業關係ニ基ク債権ト何等
異ル所ナク同順位ノモノトシテ辨済セラルヘシ。依ツテカ、ル場合ニ
兌換銀行券所持人ニ對シ優先的ニ兌換銀行券ノ兌換ヲ請求シ得ルノ道
フ開キ置クコトヲ要ス。

法人ノ財産上ニ存スル優先権ハ権々想像シ得ヘキモ法人ノ破産セル場
合ニ最モ多數ニ存立スルヲ以テ此ノ場合ニ於ケル破産財團ニ對スル權
利ノ種類、内容ヲ其ノ優先ノ順位ニ依リ列舉スレハ左ノ如シ

第ノ順位、四者ノ次ノ順位、即ち、債権者ノ順位ニ依リ財産を取扱フハ第ノ順位
合ニ該する者等ニ存スル外ノ債権者ハ、該合ニ當する債権者又は該
法人ノ財産上ニ存スル債権者ハ、該外債権者等ハ、各債権人ノ順位を以
て該外債権者等を區別スル。

該外債権者等の間人ニ就ク強制執行ニ依リ財産者等ハ、其者ノ順位を以て該外債
権者等又は該外債権者等ノノマタセ強制執行シムベシ。該外債権者等の間合ニ
ニアセラムニ及ベシ。貿易外債権者等ハ、該外債権者等ノ該外債権者等の間合ニ
外債権者等ハ、該外債権者等ノ該外債権者等ノ該外債権者等の間合ニ
「貿易外債権者等」に該外債権者等ハ、該外債権者等ノ該外債権者等の間合ニ
ノ該外債権者等ハ、該外債権者等ノ該外債権者等ノ該外債権者等の間合ニ
ナカ。貿易外債権者等ハ、該外債権者等ノ該外債権者等の間合ニ

第一順位、財團債権

破産者ノ債務ノ辨済ノ前提トシテ別ニ處理スヘキ請求権ニシテ
破産手続ニ要セル費用等ニ基ク債権ヲ含ム

第二順位、別除権アル債権

破産宣告ノ當時破産者ノ財産上ニ存スル特別擔保権ヲ有スル債
権者カ其ノ擔保権ノ目的物ニ付キ別除ノ辨済ヲ受ケ得ル権利ア
ル債権ナリ。特別ノ先取特權、質権及抵當権ハ是ナリ

第三順位、一般ノ先取特權及一般ノ優先権アル破産債権

法人ノ總財産上ニ民法若ハ特別法ノ規定又ハ當事者間ノ契約ニ
因リ設定セラレシ先取特權又ハ優先権ナリ

第四順位、其他ノ破産債権

他ノ順位ニ屬セサル債権ヲ含ム

第五頃位、破壊法上特に記メラレタル破壊演習

(備考、各順位ニ属スル賞査ノ内容ニツイテハ附錄第一 参照)

今前表ニ就キ現在流通スル兌換銀行券ノ所持人カ日本銀行ニ對シテ有
スル債權ノ順位ヲ觀ルニ、該債權ハ他ノ營業關係ニ基ク債權ト同シク
第四順位ノ被產債權タリ得ルニ過キス。右ノ事實ハ從來ノ實情ニ徵ス
ルモ又將來ノ情態ヲ豫測スルモ兌換銀行券ノ流通上ニ何等ノ支障ヲ來
スヘキモノニアラス又アラサルヘシト雖之ヲ兌換銀行券ニ關スル法制
上ヨリ觀レハ、兌換銀行券所持人ニ對スル保護ヲ缺クノ非難ヲ免レサ
ルヲ以テ、當該法規ノ大改正ヲ機トシテ兌換銀行券所持人ニ對シ、他
ノ營業關係ニ基ク債權ニ優先シテ兌換ノ請求ヲナシ得ル福利ヲ賦與ス

ルフ適當トス。

兌換銀行券所持人ノ優先的兌換請求権ヲ認ムルニ左ノ二方法アリ

(1) 兑換銀行券所持人ニ對シ其ノ券面金額ヲ限り日本銀行財産上ニ物
上掲保権ヲ設定セシムル方法

□ 兑換銀行券所持人ニ對シ其ノ券面金額ノ兌換請求ニツキ日本銀行
財産上ニ一般的優先権ヲ設定セシムル方法

此ノ兩者ノ得失ヲ考フルニ(1)ノ方法ハ兌換銀行券所持人ニ對シ最モ確
實ナル保證ヲ與フルコトトハナレ共之ヲ實行スルトセハ、擔保附社債、
信託法ノ規定スル方法ニ準シテ擔保権ヲ設定スルヲ要シ其ノ手續煩雜
ニ過クルノミナラス。且擔保権ノ設定セラレシ財産ハ之カ處分上ノ制
限ヲ被リ日本銀行ノ業務上不便多シ。且々日本銀行ノ業務ハ法律ニヨ

而く専業日本銀行ノ業務上之實地也。且々日本銀行ノ資本ハ國債ニ以
ニ該モハトナリ。又ニ「是猶猶猶ノ國債ニ總セテ該債券又復セテ其ノ本國債
其該債券又復セテ其ノ本國債ニ總セテ該債券又復セテ其ノ本國債ニ總
實大々増加シ莫大ニヨリヘヤ」矣。又實皆大取セハ。而過額還済
誠ヘ相咎ヘ制式又舉ハシニ。而過額還済者人ニ誤セ得セ。
該過額ニ。過額還済局又過額セラム。次時。

曰京華銀行者同新入ニ候々其ノ帳面金額ハ元老院率ニマテ其本國債
土債頭面又過額セラム。或時

付次過額者同新入ニ候々其ノ帳面金額又元老院率ニマテ其本國債
土債頭面又過額セラム。或時

タ其ノ流通ナリ通算ハテ連出金銀本支票額ニ國外ハ過低居矣。」
我國又申及諸君ニ何ヤ本實情ハ云々財團是皆出ノ趣意ニ存ム又其ノ
證言ヤリ不體ム。

吾ハ吾輩生發展イ大成創始ノ間安之後ハ掛久々起キテ現ノ次第モ勿シ
而知テ次第ニ財團多寡以人シテ考ニ斯ニ財團最難取ノ趣意ニ存ム又其ノ
過半々本國商貿アリテ是後實業ニ見ハセムシテ一途ノ貢助ニ強供モソ
人財施メ國寶ヘ通算持入賄款ニ見ハセムシテ一途ノ貢助ニ強供モソ
次第ハ次第ハ樂供セキニ強當モ讀ム。次ニ口ヘ次第ハ次第漢音義良特
ハ手多微ハ少開ニシテ次第ハ實業ノ實業者大半足是後學口
ヒイテ莫精ヘ來セタ。是モ是後ノ春期入學界等諸ハ客大少セイテ其
キ題歌セセムヘ手々起キテ其ノ詩道主ニ誕生世相處々國家又本實驗半

(附錄第二二) 參照) 英國ニ於ケル疊券銀行ノ發行スル銀行券ニ就イテハ
會社法ニ於テ其ノ銀行ノ株主カ有限責任ナル旨ノ登記アル場合ト雖モ
解散ニ當リ清算ヲナス場合其ノ資產カ銀行券ノ支拂及一般債務ノ支拂
ヲナスニ不足ナルトキハ銀行券ノ支拂ニ要セル金額ノ限度迄株主ハ出
資スル義務ヲ負フ旨ヲ規定セルヲ以テ其ノ銀行券ニ對シテハ一般債務
以上ノ優先權ヲ認メシモノナリ。英國銀行ノ銀行券ニツイテハ明ニ規
定ノ適用アル旨ヲ規定セサルモ法規ノ解釋上當然優先辨濟權ヲ有スル
モノト認メラル。

(附錄第二三) 參照) 又米國聯邦準備券ハ政府ノ債務タルモ政府ハ該券ヲ
發行セル準備銀行ノ財產上ニ優先權ヲ有スルヲ以テ該準備券ハ開帳ニ
其ノ發行銀行ノ財產上ニ優先權ヲ有スルコトトナル。(附錄第二四) 參照)

而本處學術研究大體尚在三級說教者所為之流俗中。」（新亞院）「新亞」
者吾多承認是我們大學校之最高學術研究者而其研究之深廣及研究方法之圓潤
（即所謂二重研究法）更非吾等能即知悉。但吾人對研究之各項研究又須要
求之可見之效果，此即所謂「實驗」（Experiment）也。實驗者
實為應用之研究方法也。故取之名為「實驗」。實驗者研究之方法，或
曰是人所欲研究之問題之研究方法。實驗是吾人研究之方法，或
謂之為實驗者，則吾人研究方法更近于其名而恐非其名之形實也。然實驗
者吾人所欲研究之方法，或曰是吾人研究方法之全而未盡其詳者，此「實
驗」二字之本義也。今吾人欲將吾人所欲研究方法之全而未盡其詳者，此「實
驗」二字之本義也。今吾人欲將吾人所欲研究方法之全而未盡其詳者，此「實

第三 實行又一方法

フヘシ。
實行スヘキ方法
兌換銀行券所持人ニ對シ兌換請求ニツイテ優先權ヲ認ムル爲ニハ新ニ
制定スヘキ日本銀行法中ニ
兌換銀行券ノ所持人ハ其券面金額ノ兌換請求ニツキ日本銀行財產ノ
上ニ優先權ヲ有ス
トノ趣旨ノ規定ヲ記入スルコトヲ要ス

イニ 諸君大財政事務人謀議ノ要領其

主ニ解説題ニ答及シテ之を用ひて是の問題を解説せ

る爲め此種の問題人解説人ハ高學財政人及興業團體ニモ半日亦知吾國指人
相應又ハ本邦事務官員中ニ

此諸道督署理官員人ニ當り放新照張れ下サ御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

當其一實質又ハ本式既定の事項を御承認を取ル本國又ハ御正

附錄 目次

一五、一一 富井納

第一 法人破産財回ニ關スル債權ノ順位及種類

第二 兑換銀行券所持人ノ發券銀行財產上ニ有スル優先權ニ關スル和
開銀行法ノ規定

第三 本邦生命保險會社財產上ノ優先權

附錄第一

法人破産財團ニ關スル債権ノ順位及種類

(備考 同一順位中ノ権利ハ順位ニヨリ列擧セルモノ
ニアラス)

2.2.18

- 第三 本支那等賃貸借關係上之債券等
第四 借款書類
第五 本支那等賃貸借關係上之債券等
第六 本支那等賃貸借關係上之債券等
第七 他人賃貸關係上之債券等
第八 他人賃貸關係上之債券等

0000 0157

第一項 財團債権

(日本 同一邦主中へ野外ハ開設ニセキテ國庫を立ム)

斯人等は國庫ニ開設シ青銅ヘ照合スル所

第一項 財團債権

財團債権トハ破産者ノ債務ノ辨済ノ前提トシテ別ニ處理スヘキ請求権ニシテ破産手帳ニ依ラス他ノ債権ニ優先シテ隨時ニ之カ辨済ヲ受ケ得ルモノナリ。

財團債権トシテ其ノ辨済ヲ請求シ得ルモノ左ノ如シ(破産法第四十七条)

- (i) 破産債権者ノ共同ノ利益ノ爲ニスル裁判上ノ費用
- (ii) 國稅徵收法又ハ國稅徵收ノ例ニ依リ徵收スルコトヲ得ヘキ請求権但シ破産宣告后ノ原因ニ基ク請求権ハ破産財團ニ歸シテ生シタルモノニ限ル
- (iv) 破産財團ノ管理、換價及配當ニ關スル費用

(4) 路由被調入管帳・封筒及封書ニ關スル費用

サヘニ賃ム

是々島主宣誓書入照相ニ通セテ領取場ヘ過道領頭ニ開セヤ追ナシハ
同領頭通近又ハ御通送事々於ニ通セテ通事スルモノマサトヘテ領取場

(5) 異地支拂管入共同一印鑑ヘ承認ヘ附ニスル通牒土ヘ費用

賃

領頭音通オモテ共人職員モ開定モ構ハシヘ度ヘ取ラ (御通事前四十
八年ヘナリ)

ニシヤ通牒手續ニ付セバ通事御通事ニ過承モヤ御通事ニ付セバ御
通事御通事イヘ御通事ヘ通達ヘ轉書人御通事イモヤ取ニ御通事スヘテ御通事

取ニ御通事御通事

(2) 破産財團ニ關シ破産管財人ノ爲シタル行爲ニ因リテ生シタル請求
權

權

事務管理又ハ不當利得ニ因リ破産財團ニ對シテ生シタル請求權

(3) 委任終了又ハ代理權消滅ノ後急迫ノ必要ノ爲ニ爲シタル行爲ニ因
リ破産財團ニ對シテ生シタル請求權

權

(4) 双務契約ニ付破産宣告當時未履行ノ場合破産管財人カ其ノ選擇ニ
從ヒ債務ノ履行ヲ爲ス場合ニ於テ相手方カ有スル請求權

(5) 破産宣告ニ因リテ双務契約ニ關シ解約ノ申入アリタル場合ニ於テ
其ノ終了ニ至ル迄ノ間ニ生シタル請求權

第二順位 別除權アル債權

別除權トハ破産宣告ノ當時破産者ノ財產上ニ特別擔保權ヲ有スル債權

相手取人及動産重曹大書御動産出資人取組会は務監理者掛及齊六九附註
證二項又一項加添又ふ後脚

其へ動産ニ送入過入開示並テ國庫家庫等の現金を用意する事
四、動産直営ニ相手取人並御用事者及御用事者入却式で委託承諾會合に依り
前項の費用積入割合又は算出方法又は取扱い方並及本請款書
前項の費用積入割合又は算出方法又は取扱い方並及本請款書
前項の費用積入割合又は算出方法又は取扱い方並及本請款書
内不動產等又ヘ外取締商社へ該連絡入取扱い又は販賣業者へ該連絡入取扱い又
内不動產等又ヘ外取締商社へ該連絡入取扱い又は販賣業者へ該連絡入取扱い又
内不動產等又ヘ外取締商社へ該連絡入取扱い又は販賣業者へ該連絡入取扱い又
内不動產等又ヘ外取締商社へ該連絡入取扱い又は販賣業者へ該連絡入取扱い又
内不動產等又ヘ外取締商社へ該連絡入取扱い又は販賣業者へ該連絡入取扱い又

者カ其ノ擔保権ノ目的物ニ付キ別障ノ辨済ヲ受クルノ権利ニシテ破産
手帳ニ依ラス通常ノ手帳ヲ以テ其ノ辨済ヲ受クルコトヲ得
別障權ヲ有スル特別擔保権左ノ如シ

④特別ノ先取特權

(A) 動産ノ先取特權

不動産ノ賃貸借

動産ノ保存

動産ノ賣買

等ノ原因ヨリ生シタル債権ノ所有者カ債務者ノ特定財產上ニ有ス
ル先取特權ナリ（民三一一條）

(B) 不動産ノ先取特權

(B) 不動産入出庫登記

本件は不動産登記手続（民三一）

要へ風雨重き事にあつては、不動産登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

(E) 不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産入出庫登記手續の登記登記入出庫登記上ニ有ス

不動産ノ保存

不動産ノ工事

不動産ノ賣買

ヨリ生シタル債権ノ所有者カ債務者ノ特定不動産ノ上ニ有スル先
取特權ナリ（民三一五條）

(四) 質権

(1) 民法上ノ質権

(A) 動產質権

質物ヲ領收シテ占有スル質権者カ故質物ノ上ニ有スル質権ナ

リ（民三五二條）

(B) 不動產質権

(日) 不動産質権

不動産質権（民三五二條）

(A) 借地質権

(1) 永典土へ質権

同質権

不動産質権（民三二五條）

不動産を借地又は賃貸人而質権を質権者へ轉化するに當て不動産の質権

不動産へ工事

不動産へ借地

不動産へ賃貸

不動産へ工事

不動産へ賃貸

質権者カ其目的タル不動産ヲ其用万ニ從ヒ使用及ヒ收益ヲ爲

シ得ル権利ナリ（民三五六條）

(B) 権利質権

質権者カ目的タル債権ノ證書ノ交付ヲ受ケ效力ヲ生スル質権

ナリ（民三六三條）

(2) 特別法上ノ質権

擔保附社債償託法第四條ニヨリ

動産質

證書アル債権質

ヲ設定スルコトヲ得

(C) 抵當権

- (1) 民法上ノ抵當權
 (A) 特定不動產抵當權
 不動產ノ占有ヲ移サヌシテ債務ノ擔保ニ供シ他ノ債務者ニ先
 チテ債務ノ済済ヲ受ケ得（民三六九條一項）
- (B) 地上權ノ抵當權
 地上權モ亦抵當權ノ目的トナリ得（民三六九條二項）
- (2) 特別法上ノ抵當權
 擲保附社債信託法第四條ニヨリ不動產抵當權ヲ取定シ得
 第三順位 一般ノ先取特權及一般ノ優先權アル破產債權
 (1) 一般ノ先取特權アル破產債權
 一般ノ先取特權ハ

(1) 特定不動產抵當權
 不動產ノ占有ヲ移サヌシテ債務ノ擔保ニ供シ他ノ債務者ニ先
 チテ債務ノ済済ヲ受ケ得（民三六九條一項）

(2) 地上權ノ抵當權
 地上權モ亦抵當權ノ目的トナリ得（民三六九條二項）

(3) 特別法上ノ抵當權
 擲保附社債信託法第四條ニヨリ不動產抵當權ヲ取定シ得
 第三順位 一般ノ先取特權及一般ノ優先權アル破產債權
 (1) 一般ノ先取特權アル破產債權
 一般ノ先取特權ハ

(一) 借入者が別途々に付するもの
第三類型 借入者が特權の一個人の承認又は努力の特權
此の種類は契約の締結時刻を要す不動産經營者又は家主軒
(四) 併用借入権者等

此の種類は承認書類又は借入書(民三六政二號)

(五) 借入者定義

次を指す者と同一者(民三六政一號)

(六) 特殊外國借款特權

(七) 強制上入権者等

共益ノ費用

雇人ノ給料

日用品ノ供給

等ヨリ生セル債権ニツキ債務者ノ總財産上ニ存ス(民三〇六條)

(四) 一般ノ優先權アル破壊債権

當事者間ノ約束ニテ第三者ニ對スル對抗要件ヲ備ヘタル場合ニ存
在ス

第四順位 其他ノ破壊債権

前記ノ諸債権及第五順位ニ屬スル債権以外ノモノヲ包括ス

第五順位 法直法第四十六條ノ差額債権及不届出債権

(四) 差額債権

第三回 貸付一回の利息は年利十六%、過期猶期又不貸出時等

借入者諸君は第五回三條ニ記載、支拂未だ者へは本件外

過期猶期一ヶ月又過期時等

過期

過期

當事者病々或死に至る三條ニ記載、被訴又解へ及本件合ニ害

同一段内此時又本件過期時

申申せ止かゞ開示に付て所詮管へ過期猶期又不貸出（第六回）

登記局へ開示

個人へ開示

夫婦へ開示

一五、一一 富井館

- (1) 無利息ニシテ其ノ期限カ破産宣告後ニ到來スヘキ破産債権額中破
産宣告ノ時ヨリ期限ニ至ル迄ノ故破産債権ニ對スル法定利息ニ相
當スル金額（破産法十八條、二十一條）

- (2) 金額及存續期間ノ確定セル定期金債権ノ過額中破産宣告ノ時ヨリ
各定期金ノ期限ニ至ル迄ノ法定利息ニ相當スル金額（破産法十八
條、二十一條）

(四) 不履行債権

法人ニ對スル破産ノ宣告アリシ場合ニ左ニ掲タル債権ハ他ノ債権ニ
后レテ辨済ヲ受ケ得（破産法三八條）

破産宣告后ノ利息

破産宣告后ノ不履行ニ因ル損害賠償及違約金

被訴宣告額、不履行三箇月間特權及免賄賂金
被訴宣告額と附記
罰金、科料、刑事訴訟費用、追徵金及過料

被訴手続參加ノ費用

- （1）被訴宣告額と附記（期滿三八日）
（2）被訴手續大半額額と宣告てリテ被訴ニ迄ニ至リ本件事ハ過入開示ニ
（3）被訴宣告額と附記（期滿十八日）
（4）被訴手續（期滿十八日・二十一日）
（5）被訴宣告額と附記（期滿三十日）
（6）被訴宣告額と附記（期滿三十日）

附錄第二

兌換銀行券所持人ノ證券銀行財産上ニ有スル優先權
ニ關スル外國ノ實例

（）和國銀行券ノ優先權

和國銀行法第二十一條一項

和國銀行券ノ所持人ハ券面金額ノ仕拂兩家ニツキ優先權ヲ有ス
(備考) 因ニ和國銀行ノ發券制度ハ届伸比例準備法ニシテ準備率ハ監役
會ノ提案ニヨリ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

（）聯邦準備券及聯邦準備銀行券ノ擔保

（）聯邦準備券ノ擔保ニ關スル沿革ヲ観ルニ聯邦準備法ノ制定ニ當り最初
ハ準備券ヲ單ニ準備銀行ノ一般的債務トセントスル意圖アリシモ終ヒ

銀行・郵局・貯蓄銀行・匯款會社等并
諸銀行の通函へ對照

（庫）昭和二年二月四日

ハ専賣權ヲ專ニ専賣權者ヘ一制御得者ナシモ本通商セキクセキ
財務監督官總へ販賣ニ關スル事又製紙ニ經営等販賣者へ販賣ニ當リ得
貿易稅等總理部總參事官總理入販賣

實ノ公私ニ及キ御令文見テ存ム

（販賣）開ヒ總理總管入督率經理ハ國朝貿易事務司ニ委任學會事ハ該總
理員總督管入總督入總理定道ヘ公私運輸ニヤモ販賣總支存ム
販賣總管總理二十一年一月

貿易稅等總理部總參事官總理入販賣

ニ關火水長官ヘ貿易
總理總管總督管入總理總督管總理ニ寄不本販賣總

貿易總管總理

（販賣）貿易等總理

ニ半債券ヲ保證附ノ債務トナスコトニ決シ其ノ旨ヲ以テ聯邦半債法ヲ
制定シ其ノ保證ハ公債又ハ長期ノ債務證券ノ代りニ商業證券ヲ以テス
ルコトトセリ。

其ノ後更ニ特別ノ場合ニハ發行セラレシ半債券ノ「保證」トシテ聯邦
半債代理人ニ金ヲ預託セシムルコトトナリ、最後ニハ半債券ハ特權ノ
證券及金ヲ以テ保證セラレシ證券トナレリ。

（四）半債券ハ聯邦半債銀行券ト共ニ聯邦半債銀行ノ財產上ニ優先權 (Priority
and paramount right) 有スルヲ以テ半債銀行ノ他ノ債務ニ優先スルモノナ

リ

（備考）lienノ意味ハ、通用法ノ異ルニ從ヒ異ル。

Common Law ニヨレハ債務又ハ経費ノ支拂アル迄單ニソノ古

(附註) 本題ノ基準ハテ、銀圓面ヘ換算ニシテ、各

明治廿九年ハ銀圓貿易會社ノ共ニ新設學會社入頭通主ニ開設也。 (N.Y. 明治廿九年ハ銀圓貿易會社ノ共ニ新設學會社入頭通主ニ開設也。 (N.Y.) 貸賃久金又起て銀圓を失々々開設オヤカニ。

學會會員實ニ金又銀圓サクムニオヤセキ。銀圓ニハ學會社ハ營業ノ
英人謀吏ニ銀圓入頭會ニベ詮言セタヨセ學會社ヘ「兩國」イセヤ銀圓
ルニイオヤカニ。

銀圓ニ英人銀圓ハ公同又ハ此限入頭總理地ノ外モニ開設銀圓で起てヒ
ニ學會社ニ銀圓南ヘ詮言イタスセヨニ英人謀吏起て銀圓學會社又

有ヲ保持スル権利即テ、留置権ナリ。

然ルニ *equity* ニヨレハ書面ヲ以テセル契約ニヨリ契約當事者
ハ特定ノ財產上ニ債務ニ對スル擔保権ヲ設定セル時ヘ *equity*
上ノ擔保権ヲ設定セルモノニシテ擔保権者ハ所有權ニ對抗シ
テ、其ノ權利ヲ行使スルコトヲ得ルモノナリ。

詳細ハ別紙第一「*law*」ヲ参照セラレ度シ。

(4) 年債券ハ合衆國政府ノ債務ナリ。從テ該券ノ發行銀行カ兌換シ得サル
時ヘ合衆國政府ヘ該年債券ヲ補償スル義務ヲ負フ

尚本法系制定當時米國ノ議員ニ配布セラレシ書類中ニ「年債券ハ實
質上政府ノ發行スルモノナリヤ」トノ假定質問ニ對シ「年債券ハ之ニ
對シ政府力充分ノ監督ヲ爲シ必要ナラサル時ヘ之カ發行フ全然拒絕シ

此ノ銀行券ノ發行ノ實體を以テ國庫セシテ國庫ノ財政運営及經濟政策の
國庫本位制へ向むスルモノナリ。又ノ實體此取引額々し其額度大
半ハ合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。又此額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。又此額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。又此額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。

此ノ銀行券ノ發行ノ實體此取引額々し其額度大半額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。

此ノ銀行券ノ發行ノ實體此取引額々し其額度大半額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。又此額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。又此額度大
半額度は合規通貨額ベ而手續費タラニ通貨額アリ。

得ル意味ニ於テ又政府ハソノ發行ニ稅ヲ課シテ阻止スルコトヲ得且ツ
準備券ノ回収セラル迄ハ元分ト認ムル利率ノ稅ヲ流通額ニ課シ利益
ヲ收得スルコトヲ得ルヲ以テ準備券ノ存在ニ對シテハ絕對ノ權限ヲ有
スルノ意味ニ於テ政府ノ發行スルモノナリ。」

ト開ヘルハ準備券ノ性質ヲ明ニ説明セルモノト開アリ得ヘシ。

(四)從テ準備券ヲ擔保スルタメ聯邦準備代理官ノ保有スル證券ハ之ヲ割引
ノタメ準備銀行ニ提出セル所ノ加盟銀行ノ裏書アリ故ニ此ノ證券ハ該
加盟銀行ノ財産上ニ 240 ヲ有ス
此ノ種ノ證券ハ加盟銀行ノ顧客ノ作成セルモノナルコトアルヘシ。此
ノ場合該證券ハ該顧客ノ財產ノ上ニ 240 ヲ有ス。又ハ加盟銀行ノ直
接作成セル證券ナルコトアルヘシ。此ノ場合該證券ハ必要ト認メラル

ル紙類ノ政府債券又ハ eligible paper リ以テ見返品トスヘシ
故ニ前記ノ如ク半債券ニハ同様ノ半債又ハ保護アリテ、半債券ノ兌換
性ヲ評定スル上ニハ輒視スヘカテサルモノナリ

即同本國法銀行券同收ノ爲メニ此行セラルル聯邦準備銀行券ニ就テハ聯邦準備券ト同様ニ其ノ發行銀行ノ財産上ニ優先權ヲ認ム。其ノ内容ハ聯邦準備券ノモノト同シ。

紙第二ニ抄錄セルヲ以テ抄照セラレ度シ

Lien

(1) Oxford Dictionary:-

2. Law. A right to retain possession of property (whether land, goods, or money) until a debt due in respect of it to the person detaining it is satisfied.

(2) ^aBouvier's Law Dictionary:-

(A) Common Law Lien:-

A lien at common law consists in a mere right to retain possession until the debt or charge is paid.

A particular lien is a right to retain the property of another on account of labour employed or money expended on that specific property.

A general lien is a right to retain the property of another on account of a general balance due from the owner.

Of course, where a general lien exists, a particular lien is included.

(説明) 本別紙第一は前記の「大藏省」に於ける「Lien」の定義を記す。即ち、債務者に對する債務が未だ清済せざる間、債務者が該債務を清済するまで、債務者の財産を留置する権利である。其の内訳は、(1) 特定の債務に対する留置権と、(2) 一般的の債務に対する留置権である。後者は前者を包含する。

Liens either exist by law, arise from usage, or are created by express agreement.

Liens which exist by the common law generally arise in cases of bailment.

Liens which arise by usage are usually general liens, and the usage is said to be either the general usage of trade, or the particular usage of the parties.

(B) Equitable Liens:-

They are such as exist in equity and of which courts of equity alone take cognizance.

It may be generally stated that they arise from constructive trusts. They are therefore, wholly independent of the possession of the thing to which they are attached as an encumbrance; and they can be enforced only in courts of equity.

Every express executory agreement in writing, whereby the contracting party sufficiently indicates an intention to

- 3 -

make some particular property, real or personal, or fund therein identified, a security for a debt or other obligation, or whereby the party promises to convey, assign, or transfer the property as security, creates an equitable lien upon the property so indicated which is enforceable against the property.

(C) Maritime Liens:-

(omitted)

(D) Civil Law:-

It embraces, under the head of mortgage and privilege, the peculiar securities which, in common and maritime Law, and equity, are termed liens.

(E) General definition

A hold or claim which ^{one} person has upon the property of another as a security for some debt or charge.

- 4 -

most units and of sales made to units
represented by letters are to goods
and services and in sales made from
identified to reason of action addressed
claims are given to parties making
part of him as cause with the small business
and to persons to whom debts and credits
belong and to whom individual
-Inventor statement (E)

In the village of Tama no man was sold
-lied and went away to return again
-small
action you find before litigation of you it
would be well always sufficient with
reference will to fundamental rights, with
an individual who has claims against and to
believe of one you have communicated to
claims to writers of title
-in documents you have written your
writing will be done and where you
will be given the material information

The right which one person possesses, in certain cases, of detaining property placed in his possession belonging to another, until some demand which the former has be satisfied.

(Others omitted)

大
藏
省

一五、一一 富井納

to-jin, yūkōjin, yūjūjin, etc. also
a hōritsuji nōshū kōki no shōchō
mōshōji hōki no shōhō no sōshō
tōkei ni yūkōjin yūjūjin yūjūjin
nōshū kōki nōshū kōki nōshū
mōshōji mōshōji mōshōji
yūkōjin yūkōjin yūkōjin
yūjūjin yūjūjin yūjūjin

-Tōshōji (1)

(yūkōjin)

-Tōshōji (2)

ōshōji to-kōji nōshū yūkōjin
yūjūjin yūjūjin yūjūjin
yūjūjin yūjūjin yūjūjin
yūjūjin yūjūjin yūjūjin

-Yūjūjin (3)

ōshōji to-kōji nōshū yūkōjin
yūjūjin yūjūjin yūjūjin
yūjūjin yūjūjin yūjūjin

別紙

第二 米國聯邦準備法抄

四二二二四

一五、一一 富井館

(1) 聯邦準備券

(1) 聯邦準備券ノ發行

聯邦準備局ハ其裁量ニヨリ聯邦準備銀行ニ貸付タル目的ヲ以テ聯邦準備代理官ヲ經テ以下定ムル所ニ從ヒ聯邦準備券ヲ發行スルコトヲ得。

(2) 聯邦準備券ノ性質

該聯邦準備券ハ合衆國政府ノ債務ニシテ過テノ國法銀行、加盟銀行及聯邦準備銀行ニ於テ且ツ想テノ租稅、關稅其他一切ノ公課ノ納入ニ受理セラルモノトス。

本委員會を承認せんに在り。

此聯邦準備銀行ノ保証ヲ以テ通貨ノ流通實態ノ變入公報入内八
周聯邦準備銀行ハ中央銀行ノ預入資本ニ及べ取セ入開銀銀行ノ財產財務

(5) 聯邦準備銀行ノ擔保

明。

本聯邦準備銀行ノ保証ヲ以テ通貨ノ流通實態ノ變入公報入内八
周聯邦準備銀行ハ中央銀行ノ預入資本ニ及べ取セ入開銀銀行ノ財產財務

(6) 聯邦準備銀行ノ擔保

(9) 聯邦準備銀行ノ擔保

第二章 聯邦準備銀行ノ擔保

概要

第二章

一五、一一 富井納

(3) 聯邦準備券ノ兌換

準備券ハ「コロンビア」區華盛頓府ノ合衆國大藏省ニ於テハ要求次
第金ヲ以テ及各聯邦準備銀行ニ於テハ金又ハ金法貨幣ヲ以テ兌換セ
ラルヘシ。 (同法第十六條第一項)

(4) 聯邦準備券發行ノ申請

聯邦準備銀行ハ當該地方聯邦準備代理人ニ對シ聯邦準備券ノ必要額
ヲ申請スルコトヲ得。

(5) 發行ニ對スル擔保額

該申請ト共ニ聯邦準備代理人ニ對シ上記申請ニ基ニ發行セラルヘキ
聯邦準備券申請額ト同額ノ擔保ヲ提供スルコトヲ要ス。

(6) 擔保ノ内容

- (6) 聯局ノ汽船
連合軍監視取扱事務所開港場ノ通商及通航規則並其の改定等を定め、
通車税も共ニ連合軍監視官設置ニ關す上記事項ニ關する命令を以て之ハ申
[6] 通商及通航規則附則
- (7) 増擔保ノ要求
聯邦準備局ヘ本法第十三條（聯邦準備銀行ノ權限）ノ規定ニヨリ收受
シタル約束手形、為替手形、外國為替手形及引受手形若ヘ何レカノ
聯邦準備區ノ一加盟銀行ノ裏書ヲ有シ且本法第十四條（一般市場取
引）ノ規定ニヨリ買入レタル為替手形若ヘ上記第十四條ニヨリ買入
レタル銀行引受手形、若タハ金又ハ金貨銀券タルヲ要ス。
- (8) 増擔保ノ要求
聯邦準備局ヘ何時ニテ各聯邦準備銀行ニ對シ自行ニ發行セル聯邦準
備券ヲ保證スルタメ増擔保ヲ請求スルコトヲ得。（同條第二項）
- (9) 準備銀行ノ準備券ニ對スル金準備割合
各聯邦準備銀行ヘ（中略）聯邦準備券流通高ニ對シ四〇%以上ノ金
準備ヲ保有スヘシ。（以下略）（同條第三項）

聯邦準備銀行大蔵省へシ。（以下略）（興業第三號）

赤穂銀行頭面書ハ（中略）銀票取扱額高ニ達ガリ。次第又ノ此

（12）取扱額書入庫額等ニ及バ本金準備金

融資及保証人保証額又額外預託額又預定又本金又セイモニ等。（同前二號）

（13）取扱額書入庫額等ニ及バ本金準備金

融資及保証人保証額又額外預託額又預定又本金又セイモニ等。（同前二號）

（14）取扱額書入庫額等ニ及バ本金準備金

融資及保証人保証額又額外預託額又預定又本金又セイモニ等。（同前二號）

（15）取扱額書入庫額等ニ及バ本金準備金

融資及保証人保証額又額外預託額又預定又本金又セイモニ等。（同前二號）

（16）取扱額書入庫額等ニ及バ本金準備金

融資及保証人保証額又額外預託額又預定又本金又セイモニ等。（同前二號）

（17）取扱額書入庫額等ニ及バ本金準備金

融資及保証人保証額又額外預託額又預定又本金又セイモニ等。（同前二號）

（9）聯邦準備券ノ形式

發行準備券ニハ其券面ニ聯邦準備局カ各聯邦準備銀行ニ對シ各別ニ
指定シタル文字及番號ヲ記入スルモノトス。（中略）

（10）準備銀行ノ兌換發行準備券拂出禁止

如何ナル聯邦準備銀行その他ノ聯邦準備銀行ヲ經テ發行セラレタル準
備券ヲ拂出スコトア得ス。（中略）

（11）兌換基金ノ補充

合衆國國庫ニ兌換ノタメ呈示セラレタル準備券ハ兌換基金ヲ以テ兌
換シ最初之ヲ發行セル聯邦準備銀行ニ返附スヘシ。

（12）兌換基金ノ補充

此ノ場合ニ該聯邦準備銀行ハ大陸大臣ノ要求ニ從ヒ金法貨幣ヲ以テ

- (12) 金利を定め、貿易の増加に伴う通貨の供給と需要の増加を考慮して、金利を定期的に調整する。(中略)
- (13) 金利を定期的に調整するため、通貨の供給と需要の増加を考慮して、金利を定期的に調整する。
- (14) 金利を定期的に調整するため、通貨の供給と需要の増加を考慮して、金利を定期的に調整する。
- (15) 金利を定期的に調整するため、通貨の供給と需要の増加を考慮して、金利を定期的に調整する。
- (16) 金利を定期的に調整するため、通貨の供給と需要の増加を考慮して、金利を定期的に調整する。

兌換基金ヲ補充スヘク又若シ聯邦準備券カ國庫局長ニヨリ金又ハ金貨證券ヲ以テ兌換セラレタル場合ニハ大藏大臣ノ必要ト認ムル範圍ニ於テ、金又ハ金貨證券ヲ以テ基金ヲ補充スヘシ。(以下略)(同條
第四項)

(13) 兑換基金ノ預託

聯邦準備局ハ各聯邦準備局ヲシテ同行ニ對シ發行シタル聯邦準備券兌換ノ爲大藏大臣ノ充分ト認定スル額ヲ金ヲ以テ合衆國國庫ニ預託セシム。但如何ナル場合ニ於テモ聯邦準備券發行總額ナリ擔保トシテ聯邦準備代理官ニ預託シタル金又ハ金貨證券額ヲ差引キタル強制ノ五%下ルヲ得ス。金兌換基金ノ預託額ハ前項ニ規定スル四〇%ノ金準備トシテ之ヲ算入ス。(中略)

人金年額オカセテ可取入スル（ヘ申出）ハシテテ可取入スル事項ノ定
ムニ成モ可取入相又・金貨貯蔵金・貯金通ハ直隣ニ他途ニム相○及
テ貯金外匯官本面立替モ此又ヘ委員会地圖又公證手筋ノ新規
モカム。財政局キム姉妹ニ付キモ福岡本面地圖又同地圖モ大
武勢モ既大勢入居者イ原宿又ム而マセダ取キ合運通車本面調
査研學監視ハ各都府県地圖又付キ同書ニ接モ通音カモ本面調査
（乙）支那通金ヘ賃借金ヘ借入金又公證手筋モ本面通車本面
通車通（一）本面通車本面通車本面通車本面通車本面通車本面
二例ヤテ某次ハ公費賃借又通モ（通可御）（同書
賃借金ヘ通モ本面通車本面通車本面通車本面通車本面通
支那通金ヘ支那通金ヘ支那通金ヘ支那通金ヘ支那通金ヘ支

一五、一一 富井地

(14) 単債券ニ對スル發行単債銀行ノ債務及其ノ擔保

而シテ當該申請銀行ハ単債券交付額ニ付キ債務ヲ負フ。〔中略〕
右申請銀行ニ對シ發行セラレタル聯邦準備券ハ其交付ト共ニ本法第
十八條（國債ノ整理）ニ述キ該銀行カ合衆國二分利公債ヲ擔保トシ
テ發行セル聯邦準備銀行券（本券ニツイテヘ（3）項ニ述アヘシ）ト同
シタ該銀行ノ全資産ニ對シ最高優先權ヲ有スルモノトス。〔同條第
五項〕

(四) 聯邦準備銀行券

(1) 聯邦準備銀行券ノ發行

通貨監督官カ創立證書ヲ受理シタル場合ニハ當該聯邦準備銀行ハ法
人格ヲ取得シ且ツ法人トシテ創立證書中ニ表示セル名稱ニヨリ次ノ

人間の眞實を盡せし者入る力を能友御初申ニ成所を承る事ヨリ矣。

國費支拂付金給支勅書要委託於國本部會計ハ當處總務事務局管外處

(1) 職務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(2) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(3) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(4) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(5) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(6) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(7) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(8) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(9) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(10) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(11) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(12) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(13) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(14) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(15) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(16) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(17) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(18) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(19) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(20) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(21) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(22) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(23) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(24) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(25) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(26) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(27) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

(28) 事務上勤務取扱事務等に付する事務の取扱事務を司りテ同

（通販）（貿易審議會）
總務課課長諸君人皆御勤務ニシテ御勤めを御承取リセラ
看護課職員モ甚勤務ナリ。財産監督課人皆皆勤務外其人
國公費支給係オカキ。其人賃金等支給者大本院令ノ同一ノ旨
通販課課長御勤務者亦、總務課課長人皆勤務オカカ御勤務者
ナリ。總務課課長御勤務者亦、總務課課長人皆勤務者
その間通入與出人皆度ニ御勤務者悉キ。又本院御勤務者
長ニ奇跡而公費支給課課長御勤務者より通販課課長御勤務者
兩八三總務課課長御勤務者より通販課課長御勤務者
（中略）總務課課長御勤務者より通販課課長御勤務者
御勤務者より通販課課長御勤務者より通販課課長御勤務者

(2) 聯邦準備銀行券ノ擔保種類ノ追加

通貨ノ收縮ヲ防止スルタメ聯邦準備銀行ハ大藏大臣ノ要求ニヨリ聯
邦準備局ノ許可ヲ得タル各種ノ額面（一弗及二弗ノ額面ヲ含ム）ノ
聯邦準備銀行券ヲ、本法ニヨリ溶解若クハ折碎シ地金トシテ賣却セ
ル標準銀弗ノ金額ヲ超エサル金額ヲ限リ、法律ノ定ムル方法ニヨリ
其ノ擔保トシテ合衆國大藏省匯券若クハ合衆國一年金貸拂匯券ヲ合
衆國國庫局長ニ預託セル場合ニ發行スルコトヲ許サレ又ハ要求セラ
ルヘシ。

大藏大臣ハ其ノ選擇権ニヨリ聯邦準備銀行券ノ擔保トシテ預託セラ
レシ合衆國大藏省匯券ノ満期トナレルモノノ支拂ワ一回ノ延期ハ一ヶ
年ヲ超エサル範圍ニ於テ延期スルコトヲ得ヘタ、且ツ斯ダ延期セラ

本法ノ外本邦ヲ有する國民又はイギリス人・通商銀行者等
は本邦國民又は其ノ繼承者等入出港又は本邦内支拂一回ノ無税又は
大蔵大臣ハ其ノ繼承者ニセキ該等の船舶又は船員又は船員等の
人等に於ける税金を免ぜんとする事務を委託する事務を爲す。

(2) 本邦國民又は其ノ繼承者等の船舶又は船員又は船員等の
本邦内支拂一回の税金を免ぜんとする事務を委託する事務を爲す。

(3) 本邦國民又は其ノ繼承者等の船舶又は船員又は船員等の
本邦内支拂一回の税金を免ぜんとする事務を委託する事務を爲す。

レタルト否トヲ問ハス其ノ選擇權ニヨリ期限前ト雖モ合衆國大藏省
證券ヲ支拂フコトヲ得。

本條例ニ基キ聯邦準備銀行カ聯邦準備銀行券ノ擔保トシテ合衆國大
藏省證券ヲ預託スルトキヘ聯邦準備銀行トシテハ大蔵大臣ハ該大藏
省證券ノ支拂時期ヲ最初ノ期限後又ハ延長セラレシ期限後ニ延期ス
ルコトヲ得シメ且ツ該大藏省證券ヲ其ノ期限ノ延長セラレシ期限後ニ
トニ拘ラス期限前ニ支拂フコトヲ得シムル預託契約ヲ締結セルモノ
ト看做ス(一九一八年四月二十三日可法律(所謂ビツトマン法))

第五節)

(3) 國法銀行券回収ノ爲メノ聯邦準備銀行券發行

(1) 國法銀行券回収ノ爲メノ擔保公債ノ賣却申請

(五) 聯邦準備銀行總裁ノ報大も財政公債ノ賣掛事務
(六) 聯邦準備銀行總裁ノ相手又は承認者等の總裁等

規定附

同法第十九条（一九一八年四月二十二日勅令第144号）（昭和元年六月八日施行）
ヨリ前モ本國政府は被割合を支拂カム又は賃借被割合割減カム等、
本國イテ被セキ及モ又モ該行割合割減モ亦モ國庫ノ賃借モナカム、
當該取入支拂期間ア過期ヘ被割合又ハ過度モセシ又は割減他モ延滞又
該行割合タリ則減ムセシハ該行半額是許モナカム六便大頭ハ頭大頭
本國行ニ於キ被取入割合被割合又モ該行被割合被割合大頭モナカム
頭大頭又或モセシ大頭ロ、
本國行ニ於キ被割合被割合又モ該行被割合被割合大頭モナカム六便大頭ハ頭大頭
本國行ニ於キ被取入割合被割合又モ該行被割合被割合大頭モナカム六便大頭ハ頭大頭

本法通過後二年ヲ經過シタル時ヨリ其後二十年間ニ於テ何時ニテ
モ其ノ發行シタル流通銀行券ノ全部又ハ一部ヲ回収セントスル加
盟銀行ヘ回収セラルヘキ流通銀行券ノ擔保タル合衆國公債ヲ其ノ
額面額ニ利息ヲ加ヘタル價格ヲ以テ自己ノ計算ニ於テ賣却センコ
トヲ合衆國國庫局長ニ申請スルコトア得（同法第十八條第一項）
(B) 聯邦準備銀行ノ公債買入

國庫局長ヘ毎四牛季末ニ申請名簿ヲ聯邦準備銀行ニ交附スヘシ。
聯邦準備銀行ヘ其載量ニヨリ、聯邦準備銀行ニ對シ國庫局長ニ賣却
ア申請シタル銀行ヨリ該面價ヲ購入スヘキ事ヲ準備力準備銀行
ニ其買入ヲ命スヘキ或四牛季ノ末日前少タトモ十日前迄ニ要求ス
ヘシ（以下略）（同條第二項）

本議題又は他處に於て本議題を以て開會せらる事中思議無く過度に
更に難する事無智に到り得者又は個人又へ半導者取扱機会事務機器
一體等の書類が其の登録登記の後即ち本議題を以て開會せらる事無く
而取扱事外の國庫等本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。

(E) 本議題前項大會開會人之本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。
ヨリセ開會前項大會開會人之本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。
前款開會終了後又は開會後即ち本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。
前款開會終了後又は開會後即ち本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。
前款開會終了後又は開會後即ち本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。
前款開會終了後又は開會後即ち本議題を以て開會せらる事無く交渉スヘサ。

(G) 公債ノ割當標準

聯邦準備局ハ各聯邦準備銀行ニ對シ各行ノ資本金並積立金カ該聯
邦準備銀行ノ資本金並積立金ノ合計額ニ對スル割合ニ從テ前記國
債ヲ割當ツヘキモノトス。(同條第三款)

(D) 聯邦準備銀行券ノ發行

前記國債ヲ購入シタル聯邦準備銀行ヘ該購入國債ノ額面額ト同額
ナル銀行券ノ交付ヲ受タルコトヲ得(同條第五項)
聯邦準備銀行カ前記規定ニ從ヒテ購入セル合衆國國債若クハ本法
第四條ノ規定(四(1)所掲)ニヨリ取得シタル銀行券發行擔保ノ特
權ヲ有スル國債ヲ現行法ノ規定スル方法ヲ以テ國庫局長ニ預託セ
ルトキハ其ノ預託國債ノ額面額ト同額ノ銀行券ニシテ法律ニ基キ

本ノ子紙其ノ定期預金ノ期初起迄ノ期間を賃借ニセキシテ取引
期支拂大取引者又預款者にて定め本取引起迄ノ定期預金ニ付加ナ
期終期末起迄（同上）ル後此項又取引者預金預款者及本取
引者亦取引者預金預款者ノ期初迄ノ間入本付加定期預金及本取
引者又預金預款者及本付加定期預金（定期預金）本取引者
期初定期預金又預金又取引者預金預款者及本取引者付加定期
預金預款者又予付加定期（定期預金）而本付加定期預金及本取
引者又預金預款者又予付加定期預金又付加定期預金又付加定期
預金預款者又予付加定期預金又付加定期預金又付加定期預金

(B)

登録署名セラレタルセノフ通貨監督官ヨリ受領スルノ權能ヲ有ス

（同條第六項前段）

(C)

聯邦準備銀行券ノ性質

該銀行券ハ其交付ヲ受ケタル聯邦準備銀行ノ債務ニシテ大藏大臣
ノ定ムル形式ヲ有シ且現行法上國法銀行券ト同一ノ性質並效力ヲ
有シ且國法銀行券ト同一ノ規定及條件ニ從フテ發行兌換セラルヘ
キモノトス。但其發行額ハ該發行聯邦準備銀行ノ資本金額ニヨリ
制限ラウタルコトナシ（同條第六項後段）

英國銀行券は、英國銀行の資本と同額の金額を有するものである。英國銀行券は、英國銀行の資本と同額の金額を有するものである。英國銀行券は、英國銀行の資本と同額の金額を有するものである。英國銀行券は、英國銀行の資本と同額の金額を有するものである。

（英國銀行券）は、英國銀行の資本と同額の金額を有するものである。

（英國銀行券）は、英國銀行の資本と同額の金額を有するものである。

〔二〕英國ノ銀行券

英國ノ銀行券ハ銀行ノ一般ノ資産及株主ノ財産上ニ擔保權ヲ有シ其ノ旨ハ一八七九年ノ會社法（ヴィクトリア第四十二年及第四十三年法律第七十六號）ニヨリテ定メラレタリ

然ルニ此ノ會社法ハ一九〇八年會社（整理）法（エドワード七世第八年法律第六十九號第二八六條附表第六第一部）ニヨリ廢止セラル之ト同趣旨ノ規定ヲ同法第二五一條ニ「銀行券ニ關スル發券銀行ノ責任」ニ關スル規定トシテ區ケリ。此ノ規定（別紙第一参照）ニヨレハ一九〇八年ノ會社法ニ基キ有限公司會社トシテ登記セラレシ發券銀行ハ其ノ發行セル銀行券ニ關シテハ有限公司主張スルコトヲ得ス無限責任ヲ負フコトヲ要ス。而シテ會社解散ノ場合其ノ一般ノ資產カ一般ノ債権者及銀行券所

御者。而もモ商通紙社へ聯合共へ一通へ資地女一通へ資本共處商會者御
總社等ニ同セセバ各期貢捐及主徳スルニイモト朝ニ總期貢捐及貢セリ
會出セシ總合所持會者御者を發號カセマシテ卷頭旨ハ其入資酒セム
シ財主ナシモ同セリ。又ノ財主（記載第一總社）ニシテハ「ム〇ハ半ハ
計入資家共同總取ニシテ」（總社等ニ同スル資產總計入資酒）ニ同ス
出頭取六才弘道年二八六歲那達六歲一兩）ニシテ頭出カセム。又同
額セシ加ハ總取ハ「ム〇ハ半資酒（達酒）」也（又ノシテ一兩カ出頭八半
十六酒）ニシテ是モ同スルタヌタリ。又ノ總取總取總取總取總取總取
ハ「ム〇ハ半ハ資酒也（又ノシテ一兩）」也。又ノシテ一兩カ出頭八半
英國ヘ總資也ハ總資ヘ一兩カ出頭也。總資主ヘ總資主ニ總資也。又ノ其ヘ同
四國開港場會社

持人ノ要求ヲ滿タスコトヲ得サルトキハ社員ハ兌換銀行券所持人ノ要求
残部ヲ滿足セル後兌換銀行券所持人ニ對シ一般資産ヨリ解済セル金額ニ
等シキ金額ヲ一般債権者ヘノ債務ヲ支拂フタメ出資スル義務ヲ負フ而シ
テ有限責任ノ發券銀行ノ發行セル銀行券ニハ其ノ銀行券ニ關シテハ有限
責任ノ適用ナク社員ハ無限ニ責任ヲ負フ旨ヲ記載スルコトヲ得ルコトト
規定セラレタリ。

故ニ右ノ規定ニヨリ英國ノ發券銀行ハ其ノ株主ノ義務力有限ナル場合ト
雖モ銀行券ニ關シテハ無限ノ責任ヲ負フコトヲ要スルハ明ナリ
英國銀行ハ他ノ發券銀行ト異リ無登記會社ニシテ其ノ株主ノ責任ニツイ
テハ何等登記セルコトナシ
英國銀行當局者ノ見解ニヨレハ法律上ノ有限ト解セラルヘキモノナリト

英國監督會社資本ノ賃料ニシテハ出資主へ實地リ物販賣業ヘ立身ノ者モ
そベ兩事務頭ヲセセカセシム事無事小手本業者等ノ事務頭ヲセセカセシム
英國監督會社資本ノ賃料ノ實地リ物販賣業者立身ノ者モ英國人出資主へ實地リ物
賃料ヲ給付シ國籍ニハ雖周々貴公莫テセオモ度大本ハ開セキノ事務
頭ニ亦ハ英國人モ英國人會社員頭ハ其入籍主へ通話亦許可ガ御有可
御安カセマス。英國人會社員頭ハ英國人會社員頭ハ英國人會社員頭ハ英國人會
司通ハ國籍セ美利堅ハ增殖ニ實地リ實地セ良文書ミ開設又ムイテ開設ロイテ
モ實地リ實地セ通報頭會社員頭カ本國首領ニハ其入籍首領ニ開セキハ實地
參セ手續當ニ一連實地セハ大過甚ア支那ア支那又開設本國首領セ貢セ而
得利セ利或セ本國首領會社員頭外人ニ國籍ノ一過實地セ利得利セ本國首
領外人ノ實地セ開セキノイタ得セムハ本國ヘ英國監督會社員頭外人ヘ實地

開フ。別紙第二参照)若シ其ノ責任ハ有限ナリトスルモ前述ノ會社(監
理)法ノ規定ノ解釋上英國銀行ノ株主ハ銀行券ニ關シ當然無限ノ責任ヲ
負フヘキモノト解スヘキナリ。

Extract from
Companies (Extract from Consolidation) Act, 1908,
(8 Edward 7. c. 69)

Liability of bank of issue unlimited in respect of
notes

Section 251. - (1) A bank of issue registered
under this act as a limited company shall not
be entitled to limited liability in respect of
its notes in the same manner as if it had been
registered as unlimited; but if, in the event
of the company being wound up, the general
assets are insufficient to satisfy the claims
of both the note-holders and the general
creditors, then the members, after satisfying
the remaining demands of the note-holders, shall
be liable to contribute towards payment of the
debts of the general creditors a sum equal to
the amount received by the note-holders out of
the general assets.

"The general assets"

(a) For the purposes of this section the
expression "the general assets" means the

貢入ノ子会ノ才社大ヘナセリ。
感）由入資本ヘ導出上渠爾類者入資主ハ是會社本願を當出確期入資過
期。」（見第二述記）其々其入資主ハ亦期セシイ不外乎前記入會過（

funds available for payment of the general creditor as well as the note-holder.

(3) Any bank of issue registered under this act as a limited company may state on its notes that the limited liability does not extend to its notes, and that the members of the company are liable in respect of its notes in the same manner as if it had been registered as an unlimited company.

5000 ,000 (mille-millions mille-millions) million
(in .0 .7 thousand C)

to request at banking and be paid in full

never

borrowers will be paid a (1) - one million
ten thousand thousand thousand a thousand thousand
to request at fullness before or before or
and and it is no reason why not at when all
above and in ,11 the beginning no borrowers

lenders and ,qu-brown United Kingdom and to
entails and vicinity of establishment area address

issuing and has established-and has the to
banknotes notes ,and now and ,and
lends established-and to establish permanent and
and to finance above situations of oddball of
of large and a numberless lenders and to which
is the establishment and of previous drama and
,obliges lenders and

return lenders and
not unless and to receive and tell [a]
and unless "return lenders and" situation

Extract
from
"Interviews on the Banking and Currency Systems"
by National Monetary Commission,
U. S. A.

Question - Have your shareholders any liabilities in addition to the ownership of shares?

Answer of the Bank of England. - Legal Opinion is to the effect that there is no further liability on bank stock.

Question - Are the notes of your issuing banks secured; and if so, how?

Answer - On the general assets of the banks and on the estates of the shareholders, as under the companies act of 1879,[#] there is no limited liability with regard to note issue.

N.B. # which was repealed by the Companies (Consolidation) Act, 1908.

問合せ等の事項についての質問と
回答の抜粋です。質問には、株主が株式の所有権に加えて何らかの責任を負っているか、とあります。回答では、銀行券は一般の資産や株主の財産によって担保されているとされ、1879年の会社法によると、有限責任が課せられていないとされています。

附錄第三

生命保險會社財產上ノ優先權

○保険業法第九十六條ノ規定

生命保險ニ在リテハ保険契約者又ハ保険金額ヲ受取ルヘキ者ハ被保險者ノ爲メニ積立タル金額ニ付キ會社財產ノ上ニ優先權ヲ有ス。備考。被保險者ノ爲ニ積立タル金額トハ責任準備金ノミナリ。

○生命保險ニ於ケル積立金ノ種類

○責任準備金

保険者力被保險者ニ對スル保険金支拂又ハ解約退戻支拂ノ責任ノ全アスルニ足ル金額ノ積立ヲ開フ。

本積立金中ニハ保険料積立金及未超過保険料ノ二要素ヲ含ム

保険金庫ニハ通商銀行及貿易銀行等ニ支拂夫有ム

六月ニ本年四月入額又開マク

前項務求財利開露ニ開本年四月通商銀行又ハ新橋銀行支拂又是

開賃給付

同上開新橋ニ通本年四月又開

新橋市内新規開入額ニ開反そ又以金庫ニヘ賞賛本年金庫ヘナマリ々

又收入ニ開此受取本年四月ニ通本年金庫入土ニ賞賛本年

通商銀行ニ通リテハ新橋銀行賞賛又ハ新橋銀行又ハ本年ヘ通商銀行

同上開新橋ニ通本年四月又開

新橋銀行賞賛又ハ本年ヘ通商銀行

開賃給付

(1) 保険料積立金

平均保険料又ハ一時保険料中ニ含マルル將來ノ危険ニ對スル分ノ
積立金ナリ

(2) 未経過保険料

該年度末ニ於テ其年度收入保険料ノ未経過分ナリ。

(3) 其ノ他ノ積立金

(1) 危険準備金

確定死亡率ト實際死亡率ノ差額其他一般ニ被學的危險ニ對スル準備
金ナリ

(2) 支拂準備金

決算時ニ於テ事故發生シタルモノニシテ保険金ノ支拂フアセサル分

貿易課ニ於キ奉業税金を支拂ハニヤモ税金ヘ支拂フリサセ承當

(2) 大蔵厚財金

支拂フリ

貿易課貢奉本質税金當奉ヘ該課其處ニ置ニ貯學國稅局ム換入販賣費

(1) 貿易課貢奉本質税金

貯入販入貯立金

貿易課貢奉本質税金當奉ヘ該課其處ニ置ニ貯學國稅局ム換入販賣費

(3) 貿易課貢奉本質税金

貯立金等

貿易課貢奉本質税金當奉ヘ該課其處ニ置ニ貯學國稅局ム換入販賣費

(4) 貿易課貢奉本質税金

貯立金等

貿易課貢奉本質税金當奉ヘ該課其處ニ置ニ貯學國稅局ム換入販賣費

(5) 貿易課貢奉本質税金

一五、一一
富井社

ニ付スルモノ

(3) 其他積立金

商法ノ規定ニヨル法定積立金定款ノ規定ニヨル配當平均積立金ノ如

シ

賄賂ノ根元ニ至ル國寶御及聖家御ノ財政也承國寶平取利其金ノ道

(文) 萬葉集

二五、一 富井納